

児童手当・特例給付 別居監護申立書

(あて先)奈良市長

年 月 日

【申立人】

住所

氏名

電話

- () -

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

記

1.別居している児童について

ふりがな 児童の氏名	性別	続柄	生年月日	住所及び個人番号(マイナンバー)	
	男・女		月 年 日	住所	個人番号(マイナンバー)
	男・女		月 年 日	住所	個人番号(マイナンバー)
	男・女		月 年 日	住所	個人番号(マイナンバー)
	男・女		月 年 日	住所	個人番号(マイナンバー)

2.別居している児童の属する世帯主について

ふりがな 世帯主の氏名	児童からみた 世帯主の続柄

3.別居の理由について(以下のいずれかの内該当する番号を必ず○で囲んでください。なお、4.その他を○で囲んだ場合は、()内にその理由を具体的に記入してください。)

1. 仕事の都合上、単身赴任をしているため
(定期的な面会及び仕送りを行う等、監護し、生計は同一としている。)
2. 児童の進学、通学のため(定期的な面会及び仕送りを行う等、監護し、生計は同一としている。)
3. 夫婦関係調整のため(定期的な面会及び仕送りを行う等、監護し、生計は同一としている。)
4. その他 []

4.別居期間

年 月 日 から 年 月 日までを予定

上記について不明
の場合はその理由

注意

1. 【申立人】の「住所」欄及び「氏名」欄には対象児童と別住所に居住するに至った時点において、既に奈良市で児童手当を受給している場合は「受給者」の氏名を、対象児童と別住所に居住している場合で、新たに奈良市で児童手当を申請する場合は「請求者」の氏名を記入してください。
2. 「児童の氏名（ふりがな）」の欄には、受給者（請求者）とは別の住所地に居住しているが監護（養育し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。）するすべての児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を含みます。以下同様です。）について、記入してください。
3. 「住所」については住民票上の住所をご記入下さい。ただし、施設入所等で実際の居住が住記と異なる場合は住所欄に実際の居住を記入してください。
4. 海外に対象児童が居住している場合は、原則受給できません。ただし、留学等の場合は受給できる場合があります。その場合は別途必要な書類がございますので、子ども育成課までご相談下さい。
5. 「個人番号」の欄について、当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要です。
6. 別居の理由について、1.～4.の内該当する番号を必ず○で囲んでください。なお、4.を○で囲んだ場合は、（）内にその理由を具体的に記入してください。
7. 別居期間について別居の期間をご記入ください。不明の場合は、その理由を具体的にご記入ください。